

平成20年度「小中高 夢のかけ橋推進事業」実施報告書

東京都立赤羽商業高等学校
全日制課程

1 計画の概要

中学校の本校教育活動への理解と中学校の教育活動への支援による連携を図りながら、児童生徒の夢を実現するための教育活動を行う。また、異年齢との交流を通して、社会性・協調性・公共性、思いやりなど心の教育の推進し、人間力を育成する。地域への貢献を通して「開かれた学校づくり」を進め、本校及び公立学校への都民の一層の理解と信頼を高めながら、本校の教育力を高める。

2 実施内容

○訪問授業：北区立桐ヶ丘中学校（7月11日・3月6日）

○体験授業：北区立稲付中学校「高校での授業体験」
（7月3日）

板橋区加賀中学校「高校での体験授業」（7月9日）

北区中学校との連携「体験授業」（7月23、24日）

○部活動による交流：近隣中学校とのバスケットボール
（11月15日）、バレーボール・サッカーなど（11月
8、29日）

○ボランティア（奉仕）：第8回北区主催ファミリーまつりへの
ダンス部・吹奏楽部の参加（11月2日）

：赤羽西五丁目・西が丘・赤羽西・上十条の各児童館、上十条こどもクラブ、上十条・桐ヶ丘南・
西が丘・赤羽台の各保育所での支援活動

：地域の方々のためのパソコン教室開催 など（以上5月～12月）



3 成果と課題等

【成果】

○ボランティア（奉仕）：教員が授業では見ることができない生徒の姿を見られ、進路指導や学習指導に活かされた。

○訪問授業・体験授業、部活動による交流：中学生2、3年生を中心とした参加となり、広く本校の活動を紹介し、また実地に体験してもらうことができた。参加した中学生にとっては上級学校のことを知るきっかけとなり、特に本校のような商業高校の様子を見てもらうきっかけとなり、普通高校にはないようなアットホームな教育活動に大きな関心をもってもらえることができた。

【課題】

○訪問授業・体験授業：中学生の興味・関心や中学校の要望に応えるために、中学校との打合せを一層密にして、授業の充実を図る。

○ボランティア（奉仕）：生徒が積極的に参加・活動するように、魅力的なアナウンスを検討する。

○部活動による交流：バスケットボール部やサッカー部などの期間集中的な親睦大会の場合は中学校との年間行事の調整が困難であり、参加できなかった学校も多くあった。バレーボール部では日常的に週末などを利用して中学生を練習に招待する活動を続けており、定着しつつある。

